

# 自転車国内販売動向調査月報

平成 24 年 12 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

**調査設計：**全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。  
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川

北関東：茨城、栃木、群馬

中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知

北陸：新潟、富山、石川、福井

近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山

京阪神：京都、大阪、兵庫

中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

**販売：1店当たり12.8台、前月比12.3%増**

**車種別構成比：**シティ車19.9%、ホーム車40.4%、折りたたみ車2.1%、子供車6.4%、幼児車2.8%、マウンテンバイク2.1%、スポーツ車8.5%、電動アシスト車8.5%（中古車9.2%）

## 調査店1店当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成24年12月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	本 月		前 月		前月比	前年同月		前年同月比
	台 数	構成比	台 数	構成比		台 数	構成比	
シティ車	2.8	19.9	2.0	15.4	140.0	3.0	19.6	93.3
ホーム車	5.7	40.4	5.5	42.3	103.6	5.9	38.6	96.6
折りたたみ車	0.3	2.1	0.5	3.8	60.0	0.3	2.0	100.0
子供車	0.9	6.4	0.5	3.8	180.0	0.8	5.2	112.5
幼児車	0.4	2.8	0.3	2.3	133.3	0.4	2.6	100.0
マウンテンバイク	0.3	2.1	0.3	2.3	100.0	0.4	2.6	75.0
スポーツ車	1.2	8.5	1.1	8.5	109.1	1.8	11.8	66.7
電動アシスト車	1.2	8.5	1.3	10.0	92.3	1.4	9.2	85.7
合 計	12.8	90.8	11.4	87.7	112.3	14.0	91.5	91.4
中古車	1.3	9.2	1.6	12.3	81.3	1.3	8.5	100.0
総合計	14.1	100.0	13.0	100.0	108.5	15.3	100.0	92.2
モーターバイク	0.4	2.8	0.4	3.1	100.0	0.4	2.6	100.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

## 2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成24年12月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	0.8	2.1	-	0.1	0.1	0.1	0.4	0.7	4.2	0.5	4.7	0.1
	17.0	44.7	-	2.1	2.1	2.1	8.5	14.9	89.4	10.6	100.0	-
北関東 (5店)	1.0	6.0	0.6	1.4	-	-	0.2	0.4	9.6	1.4	11.0	1.2
	9.1	54.5	5.5	12.7	-	-	1.8	3.6	87.3	12.7	100.0	-
南関東 (20店)	4.2	9.7	0.4	1.2	0.7	0.7	0.9	2.1	19.7	2.3	22.0	0.7
	19.1	44.1	1.8	5.5	3.2	3.2	4.1	9.5	89.5	10.5	100.0	-
北陸 (7店)	0.3	1.1	-	0.4	0.1	0.1	0.4	-	2.6	1.3	3.9	-
	7.7	28.2	-	10.3	2.6	2.6	10.3	-	66.7	33.3	100.0	-
中部 (13店)	4.8	7.2	0.3	0.5	0.4	0.6	2.5	0.8	17.2	1.2	18.5	0.1
	25.9	38.9	1.6	2.7	2.2	3.2	13.5	4.3	93.0	6.5	100.0	-
京阪神 (14店)	5.3	7.9	0.3	1.1	0.4	-	1.4	2.7	19.1	1.0	20.1	0.1
	26.4	39.3	1.5	5.5	2.0	-	7.0	13.4	95.0	5.0	100.0	-
近畿 (6店)	1.0	1.3	0.2	1.0	0.5	0.2	1.2	0.2	5.5	0.5	6.0	1.0
	16.7	21.7	3.3	16.7	8.3	3.3	20.0	3.3	91.7	8.3	100.0	-
中国・四国 (10店)	3.3	6.7	0.4	1.9	0.5	0.4	2.4	0.6	16.2	1.7	17.9	1.1
	18.4	37.4	2.2	10.6	2.8	2.2	13.4	3.4	90.5	9.5	100.0	-
九州 (10店)	0.4	3.1	0.4	0.6	0.3	0.5	1.1	0.6	7.0	1.1	8.1	-
	4.9	38.3	4.9	7.4	3.7	6.2	13.6	7.4	86.4	13.6	100.0	-
合計 (100店)	2.8	5.7	0.3	0.9	0.4	0.3	1.2	1.2	12.8	1.3	14.1	0.4
	19.9	40.4	2.1	6.4	2.8	2.1	8.5	8.5	90.8	9.2	100.0	-

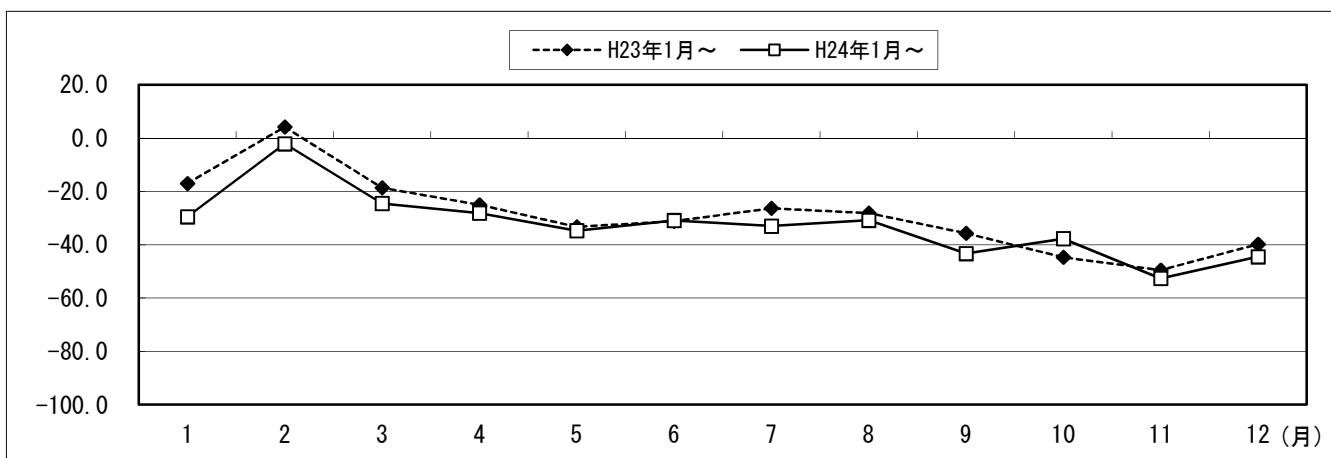
## 3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成24年12月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計
仕入	本月(台)	2.9	5.4	0.3	0.8	0.2	0.4	1.2	1.3	12.6
	前月比(%)	120.8	100.0	50.0	200.0	66.7	100.0	80.0	118.2	104.1
	前年同月比(%)	96.7	93.1	150.0	114.3	66.7	100.0	57.1	100.0	90.6
在庫	本月(台)	14.1	17.1	3.1	6.2	4.2	3.2	10.1	2.6	60.5
	前月比(%)	106.8	98.3	106.9	106.9	100.0	110.3	103.1	113.0	103.2
	前年同月比(%)	115.6	103.6	124.0	129.2	131.3	118.5	113.5	123.8	114.6
在庫率	在庫/販売(倍)	5.0	3.0	10.3	6.9	10.5	10.7	8.4	2.2	4.7
仕入：1店当たり 12.6台		在庫：1店当たり 60.5台		在庫率：4.7倍						

## 4. 業況DIの推移

(注) 業況DI = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



○	例年より積雪が早かったので、販売および部修とも最悪の状況でした。（北海道）
○	2012年も終わり、3月まで自転車販売は終了。（北海道）
○	12月だというのに大雪でした。冬期自転車預かりが加速した。（北海道）
○	例年12月、1月、2月の3ヵ月間は新車の売れない月であって、今年も同じである。20日前から本格的な冬になり例年と状況は同様であったが、12月の修理は年々減少している。（北海道）
○	他店の某車20%OFFのチラシ、当店では10%OFFが限界。売れないのは当然で、他店で求めた自転車のパンク修理のみの日々であった。（宮城県）
○	販売も修理もピタッと止まりました。ここまで低調な月は過去にはありませんでした。不安な生活が続くのでしょうか。（宮城県）
○	完成車の動きはなく、寒い季節の道路条件に向かったの各種タイヤチューブの交換要求がありました。（福島県）
○	電動アシスト車が大幅に伸びたことで、売上高が近年にない数字になりました。特に後半、車重の軽い車種が出たことが幸いしました。一方新型通学車に5段変速が登場したが、一部機種にお客様の利用に合っていないギヤ比を設定、現場を知らない人の作ったものは販売拒否！（福島県）
○	今年は売上げも10月頃から減少し、最悪の年となりました。景気がよくなってほしい。2013年に期待したい。（福島県）
○	クリスマスプレゼント用に子供車をいつもより多く展示したところ、いつもよりは売れました。これから通学車シーズンになるので、早めに展示してアピールしていきたいと思います。（茨城県）
○	毎年商圏が少ないので、冬場売上げ激減して生活が大変です。隣の商店も暮れに閉店してしまい、さらに人通りがなくなり、厳しい状況です。（埼玉県）
○	11月の末から体調を崩し12月22日まで休業しましたので、自転車の販売はできませんでした。今は営業しています。（埼玉県）
○	年々数字が悪化していく中、何とか今年は持ちこたえた。12月もまずまずの数字でフィニッシュとなった。暗い出来事が多かった今年、好意にしていたお店が閉店したり、長年のお得意様が亡くなったりして精神的ダメージが多々あったが、寒くても雪の降らないこの地域で毎日営業できたことに感謝している。年末にできなかった大掃除、年が明けたらがんばろう。（千葉県）
○	一般車の販売は低調だったが、電動アシスト車が好調に売れた。修理もまあまあよかった。（東京都）
○	クリスマスプレゼント用子供車が少々動いた。ロード、MTBの注文が多く、来年度まで待てない人が店内陳列車を購入してくれ、12月末の状態で軽快車、スポーツ車ともに在庫がほとんどなくなり、1月の仕入れが大変になりそう。（東京都）
○	年末の静けさが年々増すようです。以前は、店の掃除も31日大晦日にやっとできるくらい仕事があった。今年は25日以後、仕事らしい仕事なかった。自転車、店内、ガラス戸掃除も29日終わってしまった。でも年末の繰越金がここ数年一番多かった。来年の景気も期待以上に上がらないと思いますが、自転車の利用は上がると思います。私たちががんばりの年だと思います。元気で明るく楽しく、25年も暮らせることを願います。よいお年を。（東京都）
○	年末にあきらめかけていた数字に届きました。売上げは2%の減少です。相変わらずメーカーは売り込みと初荷、もうちょっと販売店の身にもなってほしいです。買え買えといってもこんなに箱在庫があるのに、何とも思わないのかな。（東京都）
○	こんなにひどい12月は過去経験したことがありません。12月なのである程度の動きを期待し、仕入れにも力を入れたつもりですが、まさかの空振り苦しい12月でした。この流れは1月にも引きずりそうで、心配です。2013年は安定を望みつつも、飛躍の年になると切望したいですね。（東京都）
○	売り出しをきっかけに低価格の自転車を展示し、それが少し売れ出した。低価格ゆえに不安もあって展示を控えていたが、時代の流れ「ユーザーの要望」に必要なのかなと感じている。ただ完組み状態をそのまま販売するのではなく、毎日の修理で積み上げてきたノウハウを活かして各部の点検および調整を行うようにしている。なぜならば、それが同様の商品を安価で販売している量販店とのちがいだと考えるし、またユーザーへの信頼にもつながっていくと信じている。ただ、まだまだ価格だけをみて去ってしまうユーザーが大半であることも事実だ。（東京都）
○	今年のワーストになろうかというペースだったが、最後に若干盛り返した。しかし前年同月比では、大幅ダウンとなった。よい流れで締めくくることができなかったのは、非常に残念。（東京都）
○	12月としては最低の売上げ、販売台数。来年こそはと期待したい！（東京都）
○	平年にくらべると少しはよいのかと思うが、去年自転車がよく売れたので今年は台数が伸びなかった。修理でややカバーできたと思う。（神奈川県）
○	今月は毎年そうですが、とても静かな月でした。修理も少なかった。（神奈川県）
○	新潟は雪の季節になりました。今年は何年かぶりに除雪機の注文が2台ありました。しかし1台はメーカー在庫がすでになくなっていました。あとは月末にホーム車が1台だけ売れました。1月は通学車の見本車を組み立て、店に展示して売上げ増にがんばりたいと思います。（新潟県）
○	12月は北陸地方の冬は雪が降り、自転車の方はさっぱりだめです。毎年のことなので仕方がない。ただ今年は、スノータイヤが前年の1.4倍ほど多く売れたのが救いでした。（福井県）
○	最近ボーナスも関係ありませんね。期待した12月、売れなかったです。雪になると大変だとタイヤ交換のお客さんが多かったです。（山梨県）

○	12月の寒い条件の中、完成車販売ゼロは免れることができました。それでも年間の販売台数はますますの結果になりました。毎年この時期にいつも思うことですが、来年になったらまったく自転車が売れなくなるという妄想にかられますが、前向きに考えて来年もお客様のニーズを見極めながら、がんばっていきたいと思います。（山梨県）
○	12月は寒さと雪でまったくダメだった。1年を通して販売、修理ともここ10年で最悪でした。来年は景気が少しでもよくなってほしい。（長野県）
○	今月は貸し自転車の点検、修理があり、助かりました。また前リム、前ホークの組替えなど修理が多かったです。（岐阜県）
○	通学車販売は値段競争になり、当店は値段競争には参加しません。よって通学車の売上げは年々下降しています。ほとんど利益なしで売っている店もあります。春需なのでもうかる商売をしたいものです。（岐阜県）
○	いつも送っていただくデータの中でも、最近特に気にして見ているのが「在庫率」です。全国の皆さんの地域性、土地柄もあって流行、特性は各々にちがいはあるはずですが、その中で全体の大きな動きは、この在庫率に正直な数字が出ているのではないかと思うからです。平均値とくらべて、今月も当店の動きの度合いが悪いあと歯ぎしりをかむこの頃です。（愛知県）
○	チラシを入れたのですが、思ったとおりに売れませんでした。今年の冬は例年より寒さが厳しく、修理も少なかったです。まだまだ寒さも厳しいですが、商売の方も厳しいです。（愛知県）
○	寒さが厳しくなってきた。道をみても自転車に乗っている人がグンと減って、修理も減ってきました。（愛知県）
○	12月に入って雪が降り、スタッドレス交換など忙しかったのですが、前年にくらべ販売台数は少なかったです。1月に入ってすぐチラシを出すので、その準備などをしました。1年を通して、まずまず修理に販売に忙しく過ごせました。（京都府）
○	11月が非常に悪かったので、12月は少し持ち直した。例年にはない少ない台数。（京都府）
○	商社が15台まとめて買ってくれたので何とか台数は多かったが、一般のお客はほとんどなかった。（大阪府）
○	本年も電動アシスト車で過ぎた1年でした。来年こそ一般車の売上げを少しでもアップさせたい。（大阪府）
○	今月12月は最悪で、クリスマス商材の幼児車や子供車、また一輪車等のみで修理も少なく、仕事をした感じがしなかった月だ！（三重県）
○	ここ十数年来販売台数、利益とも最低の年でした。別段ライバル店ができたとか、営業努力を怠ったというわけでもないのに新規購入、代替えともに、また電動アシスト車、スポーツ車、シティ車、ホーム車、子供車全般に悪かったです。よほど景気低迷のようです。今年はたまたまで、来年は好転してほしいものです。（滋賀県）
○	内装5段も話題づくりにはいいと思います。4段と同じ運命にならなければなおいい。（鳥取県）
○	自転車の販売台数が11月からガクッと悪くなって、12月にはさらに悪化。本当に気持ちが萎えてしまうような年末でした。年間を通してメーカー車は例年と変わらなかったが、安い自転車はホームセンターに持っていかれたようです。年が明け少しでも明るい光がさすよう、祈るような気持ちです。でもまず自分たちから動いていかなければね、がんばります。（岡山県）
○	12月の売上げとしては過去に例をみない最低の数字となりました。修理も少なく、最悪の年末です。（山口県）
○	11月が落ち込んだ分、忙しく感じました。とはいっても前年割れです。そんな状況ですが、予約注文が何件か入りだした。本当にありがたく感じます。（高知県）
○	自転車販売は悪いの一言です。修理はそこそこある。年末年始、ショッピングモールは人、車で混雑して景気がよさそうです。近隣のお店はガラガラです。（福岡県）
○	春の新学期のために仕入れています。（佐賀県）
○	商況は本年度最低であった。冷え切った経済状況の下でのボーナスはなかなか姿をみせなくて、予約以外はわずかなものであった。こんなに落ちるとは想像もしなかった。したがって部修も大したことなく、予約も「いづれおたくから」という体のよい言葉で話にならないありさまである。公務員以外のボーナスが出たかどうかもわからないのが実情である。この分では年明けも寒波とともに冷え込むかもしれない様相である。選挙に振りまわされてこの結果、年末にしてはあまりにも残念で暗い思いの結果で終わった！新政権にかける実のない望みである！（熊本県）
○	ボーナス月ではあるが、厳しい状況。パーツ、アクセサリも苦戦してきています。（熊本県）
○	2012年前半は例年並みでスタートしたが、後半は売上げがハイペースで安定しました。この勢いを今年も持続していきたいと思います。（大分県）
○	小売業界全体の動きがよくないようです。自民党が政権を取り返してこれからの景気対策に期待しつつ、自分なりにがんばろうと思います。（鹿児島県）

- 最近はボーナスも関係ありませんね。期待した12月、売れなかったです。雪になると大変だとタイヤ交換のお客さんが多かったです。(山梨県)
- 12月の寒い条件の中、完成車販売ゼロは免れることができました。それでも年間の販売台数はますますの結果になりました。毎年この時期にいつも思うことですが、来年になったらまったく自転車売れなくなるという妄想にかられますが、前向きに考えて来年もお客様のニーズを見極めながら、がんばってきたいと思います。(山梨県)
- 12月は寒さと雪でまったくダメだった。1年を通して販売、修理ともここ10年で最悪でした。来年は景気が少しでもよくなってほしい。(長野県)
- 今月は貸し自転車の点検、修理があり、助かりました。また前リム、前ホークの組替えなど修理が多かったです。(岐阜県)
- 通学車販売は値段競争になり、当店は値段競争には参加しません。よって通学車の売上げは年々下降しています。ほとんど利益なしで売っている店もあります。春需なのでもうかる商売をしたいものです。(岐阜県)
- いつも送っていただくデータの中でも、最近特に気にして見ているのが「在庫率」です。全国の皆さんの地域性、土地柄もあって流行、特性は各々にちがいはあるはずですが、その中で全体の大きな動きは、この在庫率に正直な数字が出ているのではないかと思うからです。平均値とくらべて、今月も当店の動きの度合いが悪いなあと歯ざしりをかむこの頃です。(愛知県)
- チラシを入れたのですが、思ったとおり売れませんでした。今年の冬は例年より寒さが厳しく、修理も少なかったです。まだまだ寒さも厳しいですが、商売の方も厳しいです。(愛知県)
- 寒さが厳しくなってきた。道をみても自転車に乗っている人がグンと減って、修理も減ってきました。(愛知県)
- 12月に入って雪が降り、スタッドレス交換など忙しかったのですが、前年にくらべ販売台数は少なかったです。1月に入ってすぐチラシを出すので、その準備などをしました。1年を通して、まずまず修理に販売に忙しく過ごせました。(京都府)
- 11月が非常に悪かったので、12月は少し持ち直した。例年にはない少ない台数。(京都府)
- 商社が15台まとめて買ってくれたので何とか台数は多かったが、一般のお客はほとんどなかった。(大阪府)
- 本年も電動アシスト車で過ぎた1年でした。来年こそ一般車の売上げを少しでもアップさせたい。(大阪府)
- 今月12月は最悪で、クリスマス商材の幼児車や子供車、また一輪車等のみで修理も少なく、仕事をした感じがしなかった月だ！(三重県)
- ここ十数年来販売台数、利益とも最低の年でした。別段ライバル店ができたとか、営業努力を怠ったというわけでもないのに新規購入、代替えともに、また電動アシスト車、スポーツ車、シティ車、ホーム車、子供車全般に悪かったです。よほど景気低迷のようです。今年はたまたまで、来年は好転してほしいものです。(滋賀県)
- 内装5段も話題づくりにはいいと思います。4段と同じ運命にならないければなおいい。(鳥取県)
- 自転車の販売台数が11月からガクッと悪くなって、12月にはさらに悪化。本当に気持ちが萎えてしまうような年末でした。年間を通してメーカー車は例年と変わらなかったが、安い自転車はホームセンターに持っていかれたようです。年が明け少しでも明るい光がさすよう、祈るような気持ちです。でもまず自分たちから動いていかなければね、がんばります。(岡山県)
- 12月の売上げとしては過去に例をみない最低の数字となりました。修理も少なく、最悪の年末です。(山口県)
- 11月が落ち込んだ分、忙しく感じました。とはいっても前年割れです。そんな状況ですが、予約注文が何件か入りだした。本当にありがたく感じます。(高知県)
- 自転車販売は悪い一言です。修理はそこそこある。年末年始、ショッピングモールは人、車で混雑して景気がよさそうです。近隣のお店はガラガラです。(福岡県)
- 春の新学期のために仕入れています。(佐賀県)
- 商況は本年度最低であった。冷え切った経済状況の下でのボーナスはなかなか姿をみせなくて、予約以外はずかしくなものであった。こんなに落ちるとは想像もしなかった。したがって部修も大したことなく、予約も「いづれおたくから」という体のよい言葉で話にならないありさまである。公務員以外のボーナスが出たかどうかもわからないのが実情である。この分では年明けも寒波とともに冷え込むかもしれない様相である。選挙に振りまわされてこの結果、年末にしてはあまりにも残念で暗い思いの結果で終わった！新政権にける実のない望みである！(熊本県)
- ボーナス月ではあるが、厳しい状況。パーツ、アクセサリも苦戦してきています。(熊本県)
- 2012年前半は例年並みでスタートしたが、後半は売上げがハイペースで安定しました。この勢いを今年も持続していきたいと思います。(大分県)
- 小売業界全体の動きがよくないようです。自民党が政権を取り返してこれからの景気対策に期待しつつ、自分なりにがんばろうと思います。(鹿児島県)

## 6. 販売動向の特徴(平成24年12月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
10,000円以下	1.1	1.5	3.6	6.3	8.3	8.5	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	7.4	7.9	5.9	15.0	16.7	13.6	3.7	4.1	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	9.9	9.4	5.6	11.9	13.2	12.4	40.7	24.5	43.3	11.5	0.0	9.0	11.1	24.0	22.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	12.0	10.3	12.5	12.0	11.2	17.1	33.3	20.4	3.3	21.8	24.0	20.5	61.1	24.0	40.0	0.0	6.3	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	6.7	5.9	6.9	9.4	7.5	10.4	3.7	18.4	0.0	29.9	30.0	29.5	16.7	28.0	22.9	5.9	3.1	0.0	0.8	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	11.0	14.3	14.1	17.8	14.7	10.9	7.4	8.2	3.3	17.2	32.0	26.9	8.3	24.0	8.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	7.4	8.4	12.8	11.7	9.6	10.9	0.0	2.0	3.3	13.8	8.0	11.5	2.8	0.0	2.9	0.0	6.3	0.0	2.5	1.9	1.6	0.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	8.1	6.9	6.9	6.3	7.5	6.4	0.0	4.1	0.0	3.4	2.0	2.6	0.0	0.0	0.0	2.9	3.1	2.5	0.0	1.9	2.2	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	10.6	12.3	10.2	4.2	4.8	4.9	0.0	8.2	6.7	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	6.3	7.5	0.0	3.7	3.8	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	6.0	5.4	8.9	3.0	2.8	1.8	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	6.3	7.5	2.5	8.4	4.4	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	12.4	12.3	9.2	1.7	2.0	2.5	0.0	2.0	16.7	1.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	12.5	5.0	15.6	15.0	14.2	0.0	0.0	0.0
50,001～70,000円	5.7	5.4	3.3	0.7	1.7	0.7	0.0	4.1	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.6	15.6	12.5	25.4	30.8	25.7	1.7	1.6	2.1
70,001～100,000円	1.8	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	7.4	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.6	18.8	22.5	28.7	9.3	14.2	41.4	44.8	42.9
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.5	21.9	32.5	24.6	29.0	32.2	56.9	53.6	55.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
ブラック系	8.2	12.8	19.1	7.7	7.7	7.4	60.0	16.7	23.1	25.0	13.6	9.1	5.0	0.0	5.6	55.0	23.5	33.3	31.4	29.0	31.6	2.5	5.0	13.6
シルバー系	53.1	48.9	46.8	36.9	41.5	35.3	6.7	11.1	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.9	5.7	6.5	2.6	30.0	17.5	27.3
ホワイト系	6.1	6.4	10.6	3.1	1.5	5.9	6.7	22.2	7.7	3.1	4.5	6.1	5.0	12.5	0.0	25.0	29.4	5.6	34.3	22.6	28.9	7.5	7.5	0.0
ブルー系	20.4	14.9	6.4	16.9	13.8	14.7	6.7	5.6	15.4	43.8	45.5	48.5	25.0	25.0	33.3	5.0	11.8	5.6	2.9	0.0	15.8	12.5	12.5	6.8
パープル系	0.0	2.1	0.0	6.2	3.1	4.4	0.0	5.6	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	6.5	0.0	2.5	0.0	4.5
レッド系	0.0	2.1	4.3	9.2	7.7	10.3	6.7	22.2	15.4	0.0	0.0	6.1	10.0	18.8	5.6	0.0	11.8	0.0	5.7	3.2	2.6	5.0	2.5	2.3
グリーン系	6.1	2.1	2.1	1.5	7.7	4.4	6.7	5.6	0.0	0.0	4.5	12.1	10.0	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	5.7	3.2	2.6	0.0	0.0	2.3
イエロー系	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	2.6	2.5	0.0	6.8
オレンジ系	0.0	2.1	0.0	3.1	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	2.6	5.0	2.5	4.5
ピンク系	0.0	2.1	2.1	6.2	7.7	7.4	6.7	0.0	0.0	21.9	9.1	6.1	20.0	31.3	22.2	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
ブラウン系	4.1	4.3	2.1	7.7	6.2	2.9	0.0	11.1	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	5.9	0.0	2.9	0.0	2.6	30.0	37.5	27.3
2色以上・その他	2.0	2.1	4.3	1.5	3.1	4.4	0.0	0.0	7.7	6.3	18.2	12.1	10.0	6.3	16.7	10.0	17.6	11.1	8.6	22.6	7.9	2.5	5.0	4.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	3.3	48.9	47.8	-44.5
前月	1.1	45.3	53.7	-52.6

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)